

令和3年  
10月17日執行  
越前市選挙管理委員会

# 越前市長選挙 選挙公報

## 未来へ続く確かな歩み さらなる飛躍！



**略歴** 1962年、武生市生まれ。南幼稚園、吉野小、武生一中、武生高校卒。早稲田大学政治経済学部卒業。松下政経塾を経て、県議会議員選挙に最年少の28歳で初当選。以後、4選。最後の武生市長、初代越前市長に就任し現在に至る。

詳しい活動内容は、後援会HPで

なら俊幸後援会

検索



### 未来へ続く確かな歩み

- ・ 昨年は市人口が140人増加（県内唯一）。税収も9億円上振れし、健全財政を維持
- ・ 人気の「だるまちゃん広場」。来場者数で武生中央公園が2年連続して県内1位に
- ・ 製造品出荷額が北陸2位（人口1人当たりでは1位）のモノづくり都市に躍進
- ・ 県下トップの環境調和型農業。2年連続してコウノトリの巣立ちが実現

### さらなる飛躍！

- ・ 新型コロナの感染予防対策と、事業者や子育て世帯などへの支援をさらに拡充
- ・ 北陸新幹線「越前たけふ駅」周辺に大型商業施設やハイテク企業などを誘致
- ・ 武生中央公園の大型遊具を今年と来年に更新。屋内遊戯場やスポーツジム併設の温水プールも来春オープン
- ・ 武生駅と王子保駅間に新駅（南地区）を令和7年度に設置し、既存駅と新駅を活用した地域づくりを推進
- ・ 子どもの見守り、高齢者の介護予防、市民の健康づくり、手話の普及など福祉のまちづくりを推進



なら俊幸<sup>としゆき</sup>  
(59歳)

6  
「借金体質の見直し」  
「万全な新型コロナ対策」  
「市民との対話の徹底」  
**財政再建と危機管理強化宣言**

5  
**共に生きる、つながり創出宣言**  
● 全世代の女性の活躍とゆとりを応援する、「女性生き生き委員会」を設置  
● 異文化交流サテライトの整備によるグローバル共生社会の実現とその人材の育成

4  
**すこやか人生百年宣言**  
● 高齢者の通院や買い物などの確保「元気カフェ」を設置し介護保険からの運営経費の支出を国に提案  
● ふるさと納税を財源に「子育て応援基金」をつくり、3歳から小学校入学まで子ども一人当たり月5,000円を「ふるさと」ことも手当として支給  
● 全域に子どもの安心遊び場づくりなど、教育・健康・福祉の充実

3  
**未来産業都市宣言**  
● 新幹線越前たけふ駅、武生IC周辺に脱炭素、宇宙産業技術の先端研究センターを整備これを核に国・県と連携し、新たな公営産業団地を整備  
● 農業は越前市の重要産業。電気柵や防除ネット、AI、ドローンなどを組み合わせたスマート農業を推進、公共事業による鳥獣害対策を提案

2  
**楽しく元気なまちづくり宣言**  
● 駅の周辺に産官学共働の異世代交流キャンパスの整備、若者が楽しめるシヨッピングモールやアウトレットモール、多目的スタジアムを誘致  
● JR武生駅と新幹線越前たけふ駅の2つの核を次世代交通システムで連絡

1  
**千年の歴史をつなぐ文化県都宣言**  
● 越前市の誇るべき歴史を市民が共有し、後世につなぐため「文化県都」を宣言しユネスコの「創造都市ネットワーク」へ登録。越前市を世界にアピール

共に切り開く！  
越前市の新時代！  
6つの新時代宣言  
宝ものあふれるふるさとをもっと輝かせるために



山田けんいち<sup>やまた</sup>

プロフィール

昭和33年 越前市赤坂町生まれ 南越中学校卒業  
昭和58年 京都大学法学部を卒業し、県庁入庁

▶教育、行政改革、感染症対策などを経て、産業労働部長、総合政策部長、総務部長、副知事、福井県立大理事長  
▶産業振興、企業誘致、観光・地域ブランドの経験が多く、鉄道・バスなどの公共交通政策、新幹線整備の中核を担う

越前市長選挙

# 投票は10月17日

令和3年  
10月17日執行  
越前市選挙管理委員会

# 越前市長選挙 選挙公報

<私の約束>

## 若者が帰ってくる町づくり「経済成長の越前市」

- ①「芸術公園+新美術館」新幹線駅の高層プロジェクトで観光のまち越前市にします  
・伝統産業という越前市の底力に加え、経済効果の高いワクワクする新しい観光資源を融合
- ②「地域通貨」電子通貨を加え、経済成長7%実現、市民の総所得を10年以内に倍増させます  
・リープ銀行および流通拠点を新設し、越前市独自の電子地域通貨制により経済成長を加速
- ③「市民会議」自由な市民参加による政策討論の場をつくります  
・市民の自由参加による「市民政策会議」創設により、市民の政治参加を推進
- ④「給食費無料化」子育て、教育、介護、生涯学習など福祉充実の越前市にします  
・小中高校生の給食費無料化はじめ、様々な分野のマイノリティーに対し人権尊重対策を実施
- ⑤「地産地消経済」農業従事者への支援により食料自給率100%の越前市をめざします  
・地域内食料および加工品の自給率を高めるシステムをつくり、農業就労者を経済支援
- ⑥「人材の市内定着」芸術文化・技術・教育分野など次世代に欠かせない定住者を増やします  
・芸術文化、ICTおよび教育関連の人材に多様な仕事を提供、雇用を確保し定住を促進
- ⑦「関係人口増加」ネット市民システムを構築し、流通拠点の商業施設を増やします  
・遊休農地・施設等の有効活用はじめ、流通および交流人口の活性化プランを実施
- ⑧「仕事増強」市民のだれもが気軽にチャレンジできる副業を増やします  
・商業流通の環境を整え、特に食料生産・加工、教育、育児、介護分野などを強化
- ⑨「ふるさと回帰」越前市で育った若者たちが都会から地元に戻りやすくします  
・子育て手当を支給し、越前市と東京を比較してほぼ同程度の所得保証システムを構築



宗田 光一  
むねたか こういち

## 期日前投票所が変更になります！

今回の市長選挙では、期日前投票所の場所が「福祉健康センター（アル・プラザ武生4階）多目的ホール」から「**越前市役所本庁舎1階ロビー**」に変更になります。

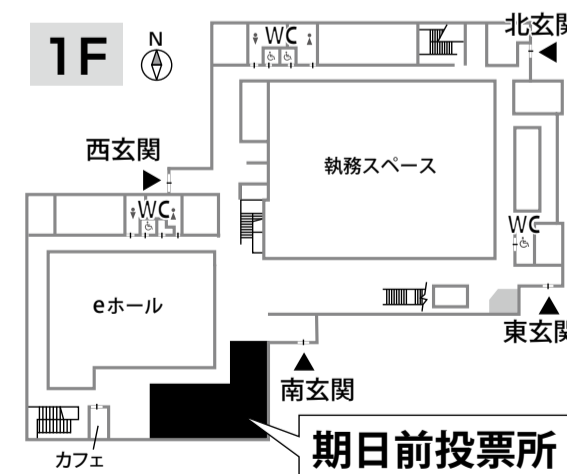
## 武生楽市でも期日前投票ができます！

今回の市長選挙では「**武生楽市**」でも期日前投票ができますので、ご利用ください。

場所	期間	投票時間
越前市役所本庁舎1階ロビー	10月11日(月) ～10月16日(土)	午前8時半～午後8時
あいぱーく今立 大会議室		
武生楽市1階センターコート	10月14日(木) ～10月16日(土)	午前10時～午後8時

※武生楽市での期日前投票の期間及び時間は、他の期日前投票所と異なりますので、ご注意ください。

### 越前市役所本庁舎1階ロビー案内図



皆さんが越前市の市政に参加する  
大事な一票です。  
必ず投票に行きましょう。

※市役所の開庁時間(平日8時半～17時15分)は、全ての玄関から出入りができます。

※土・日曜日及び市役所の閉庁時間(17時15分～翌8時半)は、北玄関と東玄関が閉鎖されておりますので、南玄関と西玄関からお入りください。